

大空はみ手のわざ

毎年10月はじめにはノーベル賞ウィークで、各賞が発表されています。特に自然科学にかかわる3賞(生理学・医学賞、物理学賞、化学賞)に関する関心は高く、今年は日本人受賞者が2人いたこともあり、さまざまな紹介報道がなされています。人類の科学技術は日進月歩で発展し、私達の暮らしを変えてきました。それらに貢献した人々に与えられるものの中でも別格なのがノーベル賞です。

「これだけ科学技術が発達したら、もう神様なんて必要ないよね」そんなふうに考えますか。「神様の存在を認めるなんて非科学的だ」そう思いますか。

はじめに神は天と地とを創造された。

(旧約聖書 創世記 第1章1節)

聖書の冒頭には、こう書かれています。聖書は技術書や論文ではないので、何をどのように創造されたのかについて、詳細は記されていません。しかし、神の手によって創造された宇宙の諸々を観察・観測することによって、それがわかってきます。

もろもろの天は神の栄光をあらわし、大空はみ手のわざをしめす。

(旧約聖書 詩篇 第19篇1節)

New Hope

札幌ペンテコステ教会ニュース

2025年10月

容を解明しようと努力してきました。しかし、知れば知るほどに更なる謎が増え、未だ全体像は測り知れません。

被造物を詳細に研究すれば、神の手のわざがどれほど知恵に満ち、技巧を凝らしたものであるかがわかるということです。過去数千年にわたって、とりわけ近代以降の200年ほどにかけて、数多くの研究者がさまざまな分野で研究を重ねて、被造物の全

自動車や飛行機について詳しく調べると、それがいかに精巧に作られているかわかります。さまざまな機能が実装され、高効率化の努力、多重化された安全装置など、人知の粋がそこにあることがわかります。誰一人として「この自動車は何十億年もかけてさまざまな材料が集まって自然に出来上がり、時代とともにより高性能に進化してきたのだ」などと主張する人はいないでしょう。素材も、加工方法も、組み立て手順も、デザインも、問題が生じた際の対策も、改良も、関わった人たちが知恵を絞り、苦労に苦労を重ねて作り上げたものです。絶対に「自然に」できあがることはありません。自動車は自分で燃料を集めることもないし、傷を治癒することもあります。子孫を生み育てることもできません。「自然にできあがることはない」と、誰でもわかっています。それなのに、自動車よりも遥かに複雑で精巧な生物は、「自然に誕生した」と考えている人が多いのです。

科学者にも、神の存在を信じている人はいます。創造者なしでこの世界が出来上がったことを肯定できないゆえに、「神」という表現をしないまでも「サムシンググレート(偉大なる何者か)」が存在するのではと考える人もいます。「自然に」出来上がったということが、とても「不自然」で「非科学的」なことであると考えられるのです。

じつは、「サムシング(何か)」ではありません。初めから「天地万物の創造者」が存在しているのです。自動車が存在すればメーカーの存在が明らかであるように、絵画が存在すればそれを描いた画家がいるように、自然界の存在そのものが創造者の存在を示しているのです。

わたしは神である、わたしのほかに神はない。 (旧約聖書 イザヤ書 第46章9節)

神様ご自身が、そう主張しています。そしてその神様が、あなたを愛しているということです。創造主である、ほんとうの神様の愛を、知ってみませんか。

折ってみましょう

生命や地球や宇宙が、たいへん複雑で美しいことは知っていました。これらを作った神様が存在するというのがよくわからずにいました。わかるように助けてください。

札幌ペンテコステ教会

主任牧師 矢巻 邦彦

札幌市中央区南14条西18丁目4-5

(TEL&FAX 011-561-5072)

<http://sapporopk.com/>

教会の定期集会のご案内

聖日礼拝 毎週日曜日 10:30~12:00 頃

祈禱会 毎月第3木曜日 19:00~20:30 頃

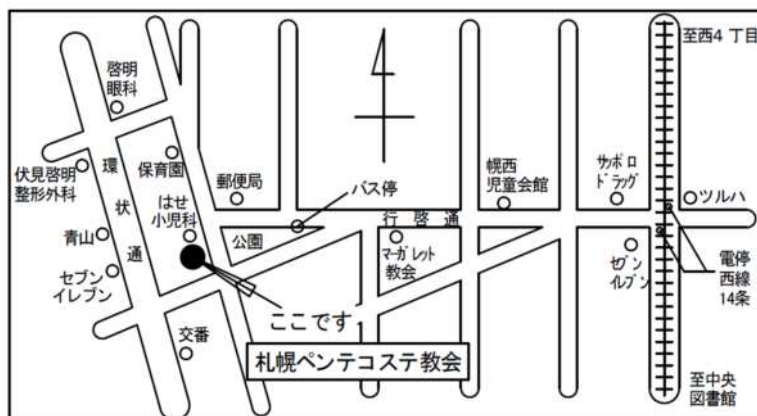
札幌ペンテコステ教会 <http://sapporopk.com> (右のQRコードからも)

NewHope のバックナンバー、礼拝の Youtube 動画などもあります。

日本聖書協会 <https://www.bible.or.jp>

ともに聴く聖書 <https://www.prsi.org/ja/app> (アプリも有)

ドラマ「The CHOSEN」 <https://watch.thechosen.tv>



【教会へのアクセス】

市電にて西線 14 条下車

JR 札幌駅前バス停から

JR 北海道バス啓明線[51]にて

南 14 条西 17 丁目下車

駐車スペース有